

## 平成 30 年度

### 第7回（10月）教育委員会定例会会議録

日 時：平成 30 年 10 月 25 日(木) 16 時 00 分～17 時 10 分

場 所：村民センター小会議室

出席者：教育長 清水 閣成

委 員 清水 道直・林 百代・出羽澤和子・薄田 東

事務局：教育次長 伊藤 弘美

書 記：池上 博子

以上 7 名

傍聴人：1 名

#### 1 開 会

#### 2 教育長あいさつ

薄田委員におかれましては、初めての定例教育委員会となります。よろしくお願いいたします。

安曇野市で行われました県教育委員会研修総会ですが、日々『これでいいのか』と自問自答している私にとって、教育委員会として一歩前に進むためのヒントをいただいたと考えております。

22 日、中央病院で、関係者による「医療的ケア連絡会」が行われました。小学校 1 年生で糖尿病のため、インスリン注射等医療的行為を受けているお子さんがいます。医療・看護師のサポートを受けながら、元気に学校生活を送っています。放課後児童クラブでも生活をしますので、学校・教育委員会、子育て支援課、健康福祉課との連携を図ってきております。また、保育園児で「痰の吸引」「胃ろう」の医ケアのサポートを受けているお子さんがいます。村として、医ケア委員会が動き出しました。子育て教育支援相談室がネウボウを通して中心的な動きをしてきております。

#### 3 報告・確認事項

##### (1) 校地内禁煙について （会議資料 1）

##### <教育長>

今後、教育委員会で検討していかなければならないこととして、校地内禁煙について本日から話題にしていきたい。

##### \* 資料をもとに説明

現在 3 校では敷地内禁煙とし、先生方は敷地内での喫煙はできないこととなっている。今後、土日、学校行事、社会体育等学校の施設を使う時にどうしていくか。全面禁煙にしていくか等について今後、検討していきたい。

<教育次長>

県立学校はH31年4月1日には敷地内禁煙を実施。小中学校は、不透明なところがありますが、32年1月には周知期間を含め敷地内禁煙を実施していく方向であり、早いうちに決定していくことが必要。

<教育委員>

○運動会はどうしていたか。

敷地内禁煙だったように思う。

敷地外に灰皿は用意しなかった。

○罰則規定があるか

全面実施するとなれば、時間帯、土日等も含め職員だけでなく、保護者・地域の方等全ての方対象に実施しなければならない。

罰則規定がないとおかしくなりはしないか。

○社会体育の時に敷地内で喫煙する状況もある。周知・徹底していく方向を考えたい。

<教育次長>

健康増進法の一部を改正する法律（案）には、「所要の罰則規定を設ける」とある。

<教育委員>

こども館をどうしたらよいか迷っている。具体的な話はこれからだが、学校と同じようにしていく方向でいる。

<教育長>

今後、意見交換をしていきたい。

(2) 夏休みの期間について（会議資料2）

<教育長>

○夏休みの期間についてお願いいたします。

今年の酷暑・猛暑を踏まえながら、夏休みの期間についての検討が県でも動き出した。教育委員会としても校長会と協議しながら方向性をもちたい。今年の県内の小中学校の夏休み日数の平均が27.4日に対し、南小、南中は26日、南部小は工事の関係もあり27日であった。

<教育委員>

○資料のように、中学校の場合1・2年生の春休みを短くして夏休みを延長する場合、3年生の授業日数をどう確保するのか。

○エアコンが設置された状況の中で、夏休みの期間をどう考えるか。

○夏休みに行事を持ってくる等の方法もある。

○教員の異動も関係してくるのでは。異動の発表後授業をする状況が生じるのでは。

○長野県は、春休みが長いと思う。

<教育長>

○学校とも協議を重ねていきたい。

(3) 児童・生徒数について

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。（会議資料3）

(4) 事故報告

非公開（会議資料4）

(5) 長野県市町村教育委員会研修総会の報告について（会議資料5）

教育長、教育委員よりレポートをもとに発表及び質疑応答

(6) 各委員から（課題、希望）（口頭にて）

<委員>

ICTは環境を整えても教員が使えなければだめ。教員をサポートする人が大事。

(7) 10月事業報告・11月事業計画について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。（会議資料6）

(8) 11月・12月定例会について

11月26日（月）15時から 予定

12月20日（木）15時から 予定

(9) その他

上伊那社会教育関係者懇談会（11月9日）について

以上